2007年9月期の業績予想の修正に関するお知らせ

2007/11/09

株式会社アイ・エム・ジェイ
大証 ヘラクレス (4305)

2007年8月13日に公表しました2007年9月期（2006年10月1日～2007年9月30日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．2007年9月期通期業績予想の修正（2006年10月1日～2007年9月30日）

■連結	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 （A)	18,000百万円	120百万円	30百万円
今回修正予想 （B）	18,617百万円	125百万円	88百万円
増減額 （C＝B-A）	617百万円	5百万円	58百万円
増減率 （C/A）	3.4%	4.1%	193.3%
参考：前期実績	14,556百万円	319百万円	198百万円

■個別	売上高	経常利益	当期純利益

単体業績（A)	7,800百万円	300百万円	150百万円
当期単体業績予想（B)	7,964百万円	398百万円	171百万円
増減額（C=B-A)	164百万円	98百万円	21百万円
増減率（C/A)	2.1%	32.6%	14.0%

2. 連結業績修正の理由

各セグメントともに計画対比で102%～104%に売上が伸張したため、売上高は、617百万円（3.4%）増加となりました。　経常利益が5百万円（4.1%）増加した要因は、IMJ単体の経常利益が増加したことによりますが、主にWebインテグレーション事業の子会社の業績が計画を約60百万円下回ったことと、広告セグメントの業績が計画を約30百万円下回ったため、単体経常利益の増加に対して連結経常利益が比例しない結果となりました。
当グループのモバイルセグメントの中核企業である株式会社IMJモバイルの子会社4社の連結調整勘定（のれん）の全額を当グループに計上しておりましたが、07年9月期通期決算より会計方法を一部変更し、のれんを株式会社IMJモバイルの少数株主に配賦する方法としたため、当期利益が約48百万円増加したことが、当期利益の増加要因となっております。

3. 個別業績の前年との差異の要因

IMJ単体においてもWebインテグレーション事業、広告マーケティング事業共に計画比102%の売上が増加し、両事業においてコスト削減を推進したため、経常利益が計画を98百万円（32.6%）上回る結果となりました。
法人税等調整額を見直したことで、当期利益増益となっております。

以上